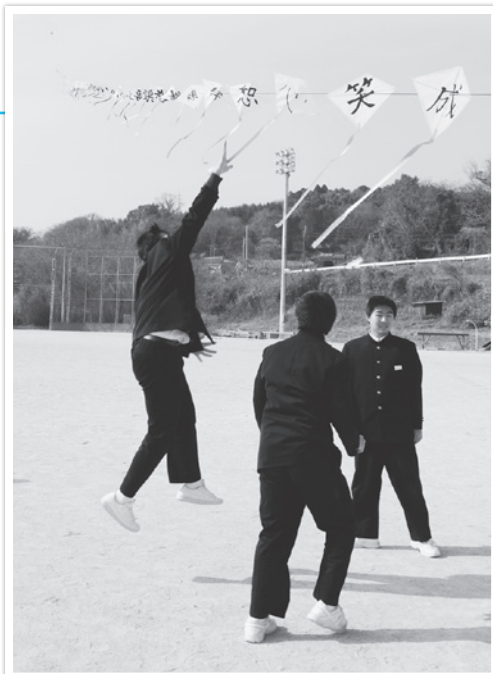




◀思わずジャンプ！
みんなで協力して揚げた凧は風に乗り、
ぐんぐん高く舞い上がりました

想いをのせて大空へ

3月5日に東部中学校で、3年生52人の卒業を祝い、連凧揚げが行われました。連凧は、同校育友会父親部が中心となって作成したもので、3年生と保護者、教諭がそれぞれに想いを込めた漢字1字が書かれています。

この日はよく晴れていましたが、風が弱く、連なった約150枚の凧が何度か目の挑戦でようやく舞い上がると、生徒らは「すごい!」、「きれい!」と感動。歓声や拍手が起こりました。大空で風に乗る凧は、未来へ飛ばたく生徒たちのようで、生徒会長の古賀諒さんは「体も心も強くしたいと思い『強』と書いた。目標は、高校で選手として、それから高校教諭となり指導者として全国高校サッカー選手権で、決勝の国立競技場に立つこと」と、希望に満ちた目を輝かせていました。

東部中で連凧揚げ

健康都市を目指して!

多久市健康戦略講演会

『腎臓』の健康をテーマに、2月24日、社会福祉会館で多久市健康戦略講演会を行いました。講師は佐賀大学の腎臓専門医である宮崎博喜先生で、生活習慣病から腎臓病が悪化して、透析に至るまでを、健診結果と合わせてわかりやすく説明し、「多久市は健診や保健指導など、しっかりとした支援体制が整っている。これを活用して健康都市を目指してほしい」と講話されました。

母子健康センターには、減塩メニューの試食などをする「健康づくり応援コーナー」を設置し、参加者が食べることから健康づくりを体験しました。試食した女性は「宮崎先生が人の味覚は1週間で変わると言われたので、この薄さで減塩に挑戦してみます」と話していました。その他、小学5年生と中学1年生を対象に、子ども生活習慣病予防健診も行いました。



▲生活習慣病と感染症の違いについて解説する
宮崎先生

バドミントン優勝 おめでとう2連覇!

3/2

J A杯佐賀新聞学童オリンピック大会バドミントン競技で、多久スポーツピアが6年生以下女子の部門で優勝し、2連覇を飾りました。6年生以下は19チームが出場。ダブルス1組とシングル2組の団体トーナメント戦で競いました。

優勝した4人の選手たちは「厳しい試合もみんなで助け合って、去年に続き優勝できて良かった」と喜びました。

写真左から、田久保麻希さん（東部小）、江里口梨奈さん（同）、田中果帆さん（北部小）、江里口玲奈さん（東部小）



多久みかん優等賞に輝く!

2/20

平成24年度佐賀県果樹生産改善共進会および佐賀県銘柄みかんコンクールの表彰式が、J Aさがみどり地区中央支所で行われました。

品質、樹体管理や土づくり、園の整備などの園地管理まで審査対象となる佐賀県果樹生産改善共進会・極早生うんしゅうみかんの部で、上瀧安弘さん、陣内優さん（東多久町）が優等賞を受賞。また品質の優秀さを競う佐賀県銘柄みかんコンクール早生うんしゅうみかんの部で岩崎昭さん（東多久町）が優等賞を受賞されました。

